



今年は何のとおりに立春と共に春が来たと思わせる陽気が続きましたが思い通りに季節はうごかず、寒い日がまだつづきそうです。

日本海側では2月に入っても雪が多く、毎日のようにニュースでは雪の被害や雪下ろし中の事故が報じられています。豪雪地帯と言われる地域のお年寄りからも「こんな大雪は経験がない」との声が多く聞かれます。

記録的な猛暑の夏、経験のない豪雪の冬・・・  
「異常気象」の一言ではかたづけられない自然の力になすすべを私たちは持たないのでしょうか。

もしも、地球温暖化が原因であるなら、私たちも何か地球のために行動したいものです。身のまわりで出来る小さなエコからもう一度見直してみましょう。

1月17日、うら庭では15cm近い積雪の中、「ツバキ」「ボケ」が、駐車場では「スイセン」が雪を花びらに纏い、寒さに負けず咲いていました。

雪の中の花のように寒さに負けず健康に留意して、暖かな春を待ちましょう。

## [ISOシステムの運用]

### 「4.4.7 緊急事態への準備及び対応」

#### ★ 模 擬 訓 練 の 実 施 ★

緊急事態を想定した模擬訓練を  
年に一度、現地にて実施し  
実施報告書を提出しましょう

当社の潜在的な緊急事態及び事故の特定の手順は下記の通りです。

- ①作業所/事業所はプロセスから発生する環境側面（作業内容）が環境に被害を想定される要因を抽出する。
- ②部門署長は抽出された要因が緊急事態及び事故に発展するか否かを被害の大きさ並びに環境に大きく影響を与えるかを想定し特定する。
- ③部門署長は特定された緊急事態及び事故の内容を具体的にする。
- ④作業所/事業所は特定された緊急事態及び事故の対処方法を計画し具体的な実施手順を作成しその手順書に基づき緊急事態想定訓練を実施する。
- ⑤緊急事態想定訓練は実施後に訓練の実施手順をレビューし問題点等の抽出を行い改善に繋げる。

#### 具体的な緊急事態の特定例は次の通りです

- ①新築及び既設改修工事にて発生が予測される、給水・給湯配管にて通水時の漏水事故
- ②土中埋設配管作業にて給水管・電気管等の掘削時における破断事故
- ③設備機器の試運転時に発生が予測される、配管及びダクト脱落事故
- ④防災訓練（火災・地震等）